

(令和8年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県広島市
 本事業の担当部局名 こども未来局

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名		若者の出会い支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和8年度	
総事業費(A)(円)		1,276,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 1,276,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,276,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	66,000	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	66,000	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,210,000	0	0	0	1,276,000		
	対象経費支出予定額	1,210,000	0	0	0	1,276,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市の実施計画において、合計特殊出生率向上に資する重点的な取組を「地域総出のまちづくり」として位置付け、生活の基盤となる働く場を確保して、そこに若者が定着し、結婚し、子育てをするというライフサイクルを念頭に置き、若者が自らの将来展望を開くことにつながると実感できるような諸生活環境を整えるため、「多様な人材が人間らしく働けるまち」、「学生・若者に優しいまち」、「女性がいきいき活躍できるジェンダー平等なまち」及び「子育てをみんなで応援するまち」の四つの柱に沿って、継続的な取組を実施する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若者の自己実現を後押しするとともに、定住人口の増加や圏域内住民の交流促進にも繋がるなど「200万人広島都市圏構想」の実現に資するよう、本市が中心となり広島広域都市圏の構成市町と連携して、結婚を希望しながら出会いの機会のない若者を対象に、伴走型の出会い支援を行う。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	広島広域都市圏構成市町による検討部会の設置	広島広域都市圏の全市町で構成する検討部会を設置・運営し、圏域全体を対象とした効果的な出会い支援や他施策との連携等について検討する。					
	2	広島広域都市圏構成市町職員を対象とした研修会	検討部会における出会い支援の検討に生かすとともに、各構成市町が実施する出会い支援の取組強化を図ることにより、圏域全体で出会い支援の充実を図るため、若者の出会いや婚活事情に精通した外部講師を招き、構成市町の職員向け研修会をオンラインで開催する。1回開催。					
	3	広島広域都市圏の若者を対象とした出会いイベント	広島広域都市圏の若者を対象とした出会いイベントを開催し、伴走型の支援等を実施する。1回開催 男女各50人参加想定。 本イベントの開催に当たっては、広域連携の効果を十分に発揮できるよう、イベント内容の企画や広報の実施方法などについて、広島広域都市圏の全市町で構成する検討部会で協議・検討するとともに、参加者の募集や当日の運営について、連携・協働して実施する。					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	広島市は子育てしやすいまちだと思ふ市民の割合		%	67.9 (R11年度)	37.9 (R6年度)
	広島市は暮らしやすいまちだと思ふ若者(18歳～29歳)の割合		%	93.0 (R11年度)	86.0 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6年)	
	婚姻件数		件	4,992 (R6年)	
	婚姻率			4.2 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	研修会の参加自治体数	団体	30 (R8年度)	---
	②	出会いイベントの募集定員の充足率	%	90 (R8年度)	---
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
	⑥				
⑦					
⑧					

(令和8年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県広島市

本事業の担当部局名 こども未来局

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援							
個別事業名	若者を対象としたライフデザインセミナー					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	1,437,200		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,437,200	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,437,200							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	37,200	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	37,200	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,400,000	0	0	0	1,437,200		
	対象経費支出予定額	1,400,000	0	0	0	1,437,200		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市の実施計画において、合計特殊出生率向上に資する重点的な取組を「地域総出のまちづくり」として位置付け、生活の基盤となる働く場を確保して、そこに若者が定着し、結婚し、子育てをするというライフサイクルを念頭に置き、若者が自らの将来展望を開くことにつながると実感できるような諸生活環境を整えるため、「多様な人材が人間らしく働けるまち」、「学生・若者に優しいまち」、「女性がいきいき活躍できるジェンダー平等なまち」及び「子育てをみんなで応援するまち」の四つの柱に沿って、継続的な取組を実施する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若者世代は、進学、就職、結婚、妊娠・出産・子育てなど、多くのライフイベントが重なり、悩みや不安等を抱えやすい時期であることを踏まえ、若者の自己実現に向けて、それぞれのライフイベントに対する不安等の軽減や、主体的に将来のライフデザイン(将来設計)を描けるよう支援するとともに、子育てに対するネガティブなイメージを払拭するよう、こどもや子育てへの理解・関心を深める機会等とするため、ライフデザインに関して学ぶ機会を充実させる。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	ライフデザインセミナー等の実施	<p>大学生や若者等を対象としたライフデザインセミナー等を3回実施する。</p> <p>○対象者 大学生、若手社会人(主に20代)3回開催 各50人参加想定</p> <p>○内容 ・大学生を対象としたライフデザインセミナー・講義については、実施意向のある大学及び協力意向のある企業と連携して実施する。 ・若手社会人(主に20代)を対象としたライフデザインセミナーについては、若者のニーズに即した内容となるよう、セミナーで聴いてみたい内容等についてアンケート調査を実施し、その結果を踏まえて内容を決定し、オンライン形式で実施する。</p> <p><セミナー内容の例> ・就職、結婚、妊娠、出産、子育てなどのライフイベントや金融リテラシーなどに関する知識の提供 ・自身の将来設計を具体的に考えるワーク ・多様なロールモデルの紹介 など</p>					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	広島市は子育てしやすいまちだと思ふ市民の割合		%	67.9 (R11年度)	37.9 (R6年度)
	広島市は暮らしやすいまちだと思ふ若者(18歳～29歳)の割合		%	93.0 (R11年度)	86.0 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6年)	
	婚姻件数		件	4,992 (R6年)	
	婚姻率			4.2 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	大学生を対象としたセミナーの実施大学数	校	3 (R8年度)	---
	②	若者等を対象としたセミナーの募集定員の充足率	%	90 (R8年度)	---
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和8年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県広島市
 本事業の担当部局名 こども未来局

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	SNSを活用したこども・子育てに関する情報発信の強化				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間	令和8年4月1日		~	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	680,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	680,000	
対象経費支出予定額(円) <small>※補助率を乗じる前の額</small>	680,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	680,000	0	0	0	680,000		
	対象経費支出予定額	680,000	0	0	0	680,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市の実施計画において、合計特殊出生率向上に資する重点的な取組を「地域総出のまちづくり」として位置付け、生活の基盤となる働く場を確保して、そこに若者が定着し、結婚し、子育てをするというライフサイクルを念頭に置き、若者が自らの将来展望を開くことにつながると実感できるような諸生活環境を整えるため、「多様な人材が人間らしく働けるまち」、「学生・若者に優しいまち」、「女性がいきいき活躍できるジェンダー平等なまち」及び「子育てをみんなで応援するまち」の四つの柱に沿って、継続的な取組を実施する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 子育て家庭の不安や悩みを軽減し、子育てに伴う喜びを実感できるよう、支援を必要とする家庭を適切に支援につなげていくとともに、市民が本市での子育てにポジティブなイメージを抱くことができるよう、子育て世代の主な情報源であるSNSを活用して、こども・子育てに関する多様な情報を分かりやすく発信する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	SNSを活用した情報発信の強化	本市の支援策やイベントの紹介など、こどもや子育て支援等に関する情報を、LINEやInstagram等で定期的に発信するとともに、閲覧の増加につながりやすいショート動画形式のコンテンツを増やすよう取り組む。 ○動画作成本数 12本(毎月1本発信想定)					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	広島市は子育てしやすいまちだと思ふ市民の割合		%	67.9 (R11年度)	37.9 (R6年度)
	広島市は暮らしやすいまちだと思ふ若者(18歳~29歳)の割合		%	93.0 (R11年度)	86.0 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6年)	
	婚姻件数		件	4,992 (R6年)	
	婚姻率			4.2 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ショート動画の総再生数	回	150,000 (R8年度)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	Instagramアカウントのフォロワー数	人	8,000 (R8年度)	7,462 (R8.2月)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					